別紙２

郡山市の健康課題　全体像

※全国･福島県等の記載がない場合は郡山市の数字を表す。

背景

○人口減少・高齢化率上昇

○生産年齢人口減少

○車社会
一人あたり乗用車台数
福島県 第8位（2021年）

○東日本大震災、福島第一原発事故（2011年）
事故後、メタボ増加傾向

○新型コロナ流行（2020年～）
・外出自粛による健康指標の悪化
・健康意識の高まり

○国民健康保険特定健診受診率(2020年)
34.8%
中核市平均32.3%を上回っているが、国の目標値（60%）に達していない。

○国民健康保険特定保健指導実施率が低い（2020年度）
男性9.7%　女性12.3%

不適切な生活習慣

○偏った食事
・塩分摂取量が多い
男女ともにワースト２位（福島県）
・朝食欠食が多い（20歳代）

○運動不足
□運動習慣がない割合
・子育て、働き世代が高い

○生活習慣病のリスクを高める飲酒
・男性は全国よりも高い

○喫煙率
・全国と比較して男性は40歳代が、女性は20-30歳代が突出して高い
・子育て、働き世代が高い

○ストレスを感じる人の割合
・子育て、働き世代が高い
・男性30-50歳代のストレス解消法は飲酒が最多

生活習慣病予備群

○郡山市国民健康保険特定健診有所見者割合(2021年度)（標準化比 全国＝100）

	男性	女性
BMI 25以上	36.1%（106.4）	25.9%（117.6）
腹囲	85cm以上 58.7%（105.2）	90cm以上 23.7%（123.0）
血糖 100以上	45.1%（139.0）	30.8%（150.3）
HbA1c 5.6以上	58.7%（99.9）	59.1%（103.5）

○メタボ(予備群含む）の割合
男女　全国よりも高い

○特定健診精密検査（内科）
約半数が未受診→医療につながっていない可能性

○リスクの重なり（血圧、血糖、脂質）
・有所見者の半数以上が複数リスクを所持
・心筋梗塞、脳梗塞、認知症につながる血圧・血糖の重なりはメタボ（予備群含む）該当者で47.1%、非該当者でも26.4%にみられる

生活習慣病

○国民健康保険特定健診質問票（服薬）
（標準化比 全国＝100）（2021年度）

疾病	男性	女性
高血圧症	49.4%（113.7）	38.3%（118.7）
脂質異常症	29.2%（119.2）	37.2%（117.2）
糖尿病	14.9%（119.7）	7.5%（120.0）

・高血圧症、脂質異常症、糖尿病の服薬治療を受けている割合が高い。服薬ありでも値が良くない方が多い。

○国民健康保険外来標準化医療費の比
（全国=1）（2021年度）

疾病	男性	女性
糖尿病	1.04	1.05
高血圧症	1.03	1.07
脂質異常症	1.00	1.00
脂肪肝	1.40	1.41
精神	1.28	1.24

・糖尿病、高血圧症、脂肪肝の外来医療費が高い
※生活習慣病ではないが、うつ病も高い。

重症化

○入院患者数上位5疾病（2018年度）
※「その他」とつく疾病は除く

□郡山市国民健康保険

1	高血圧性疾患
2	糖尿病
3	脂質異常症
4	虚血性心疾患
5	胃炎及び十二指腸炎

□郡山市後期高齢者医療制度

1	高血圧性疾患
2	糖尿病
3	虚血性心疾患
4	脳梗塞
5	肺炎

・生活習慣病が上位を占める

介護・死亡

○平均寿命（2020年）

	郡山市
男性	81.11
女性	87.07

○健康寿命（2020年）

	郡山市
男性	79.84
女性	84.37

○標準化死亡比(全国＝100)（2013年～2017年）

死因	男性	女性
悪性新生物 総数	93.0	96.4
〃　大腸	105.4	101.8
心疾患　総数	98.0	103.3
〃急性心筋梗塞	183.0	197.5
脳血管疾患 総数	111.4	110.0
〃　脳内出血	103.7	114.1
〃　脳梗塞	120.2	107.9
肝疾患	93.5	112.0
腎不全	98.2	109.6

急性心筋梗塞による死亡率が非常に高い

こども

○小中学生肥満率
小中学生すべての学年で全国平均よりも高い

○小中学生視力矯正率
小中学生ともに全国平均よりも高い

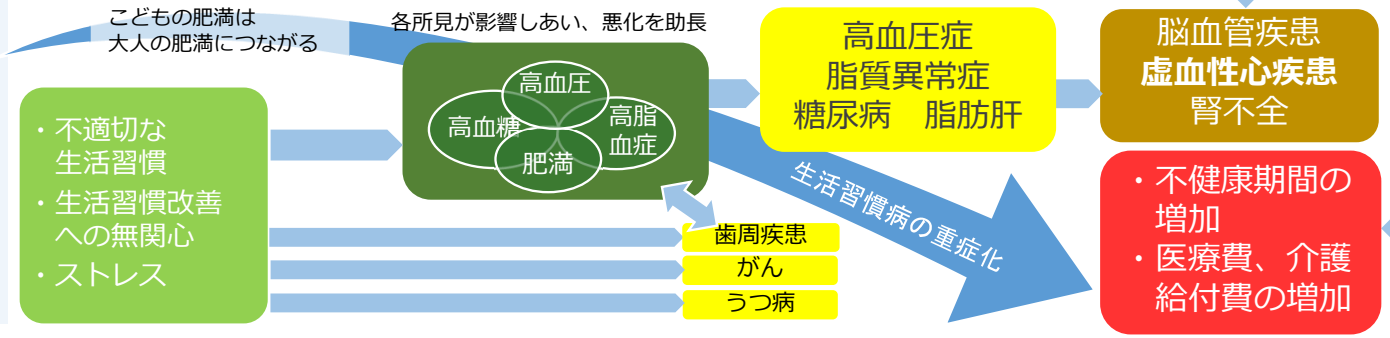
○むし歯罹患率
・1歳6か月・3歳・6歳児は全国よりも高い
・12歳児は全国平均と同程度

○定期的な歯科受診率
20歳代男性が最も低い

○進行した歯周炎を有する割合
全国よりも高い

○高齢者の社会参加割合（2021年）
49.0%　（目標値80%）

○介護認定の要因

原因疾患	割合
認知症	23.6%
整形外科疾患	19.1%
脳血管疾患	18.1%
高血圧	6.6%
心疾患	4.5%
がん	4.4%
糖尿病	2.8%
その他	20.9%

生活習慣病が約4割を占める